

# 貴重な交通手段を未来に残すために



移動は私たちにお任せください

通勤や通学、通院など市民の日常生活を支えている路線バス。減便や廃線などが全国的に問題となつていますが、本市も例外ではありません。貴重な交通手段を守るためにも、積極的に利用しましょう。

## 路線バスの現状

近年、全国における路線バスの利用者は家用車の普及などにより減少が続いています。乗り合いバスの輸送人員の推移を見ると、昭和43年度をピークに減少が続き、平成29年度にはピーク時の約40パーセントとなっております(図1)。さらに、新型コロナウイルス感染症の影響で利用を避ける人が増え、路線バスを取り巻く環境は非常に厳しいものとなっております。

利用者が少なく採算が取れない状態が続くと、路線バスの事業者は減便や廃線を検討しなければなりません。市内においても、実際に廃線に追い込まれた路線があります。

市では、採算が取れない一部の

路線バスの事業者に対して、沿線市町などと協議をしながら支援を行っていますが、このまま利用者が減り続けると、現行の路線を維持することができなくなります。

路線バスが廃止された地域には、地域の交通手段を確保するため、市が事業者に委託して運行しているコミュニティバスがあります。しかし、限られた台数でなるべく多くの地区の人に利用してもらえようという運行ルートを設定しているため、民間の路線バスと同じ本数で運行することが難しくなっています。

## バスを利用するメリット

バスを積極的に利用することは、次のように個人的にも社会的にも多くのメリットがあります。

### 安全な移動・渋滞緩和

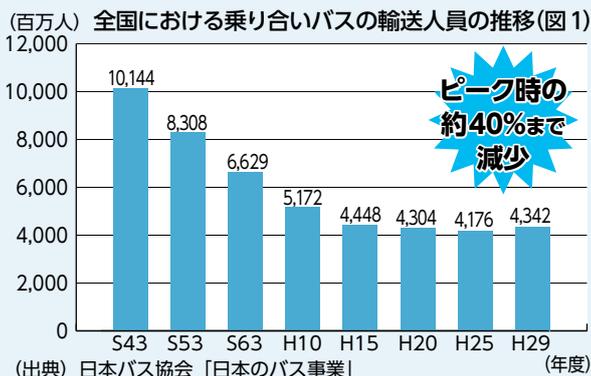
高齢者など運転に不安を感じている人も安全に移動できる。また、交通量が減ることで渋滞緩和が期待できる。

### 経済的

自動車は税金や燃料代などで高額な維持費がかかるので、バスを利用した方が出費を抑えることができる。

### 環境にやさしい

二酸化炭素の排出量を抑えるこ



とができ、地球温暖化防止につながる

### 健康につながる

バス停まで歩くので運動する機会が増え、運動不足の解消につながる

### 感染症対策を徹底

路線バスの運行に当たっては、次のように感染症の対策を行っています。マスク着用の上、安心して利用してください。

- 運行前に乗務員の体温を測定
- 走行中の換気を実施
- 乗務員と乗客の間に仕切りを設置

○運行前後に車内の消毒を実施

### 積極的な利用を

路線バスなどの公共交通機関は、車の運転ができない学生や高齢者などにとって大切な交通手段ですが、一度廃線になってしまうと、改めて復活させることが難しくなります。

地域にとって欠かせない公共交通機関を存続させ、皆さんにとって生活しやすい社会を実現するためにも、路線バスの積極的な利用にご協力をお願いします。

※くわしくは交通防犯課(☎20・

1527)へ。

#### 千葉交通



JR成田駅・京成成田駅と、ニュータウン・土屋・美郷台・並木町・本城・吉岡地区を結ぶ路線などを運行しています。

運転免許証を返納した65歳以上の人は、運賃支払い前に運転経歴証明書を持参すれば半額で乗車できます。

問い合わせ先＝千葉交通(☎24-3331)

#### 成田空港交通



空港周辺を中心に、南三里塚・本城地区と成田空港を結ぶ路線などを運行しています。

運転免許証を返納した70歳以上の人は、運賃支払い前に京成グループのバス会社が発行するノーカー・アシスト優待証を持参すれば半額で乗車できます。

問い合わせ先＝成田空港交通(☎35-2321)

## 市内を走るバスを紹介

#### ジェイアールバス関東



JR成田駅と寺台・吉倉・小菅・大清水・本三里塚・三里塚地区などを経由し、八日市場駅間を結ぶ路線などを運行しています。

問い合わせ先＝ジェイアールバス関東(☎0479-76-3760)

#### コミュニティバス



路線バスが運行していない地区のほか、駅や市役所などの公共施設をつなぐ移動手段として、大室循環・遠山・水掛・豊住・しもふさ循環・津富浦・北須賀ルート7路線を運行しています。

問い合わせ先＝交通防犯課(☎20-1527)